

分達自身」にあるのだという認識を、そして、先生方は、学校の「教員」ではなく「教師」であるという認識を、それぞれ新たにしなければならぬと思います。—略—

話し終えた後「明日から元氣いっぱい、学校にこれるかな」と、かけた声に、目をキラキラ輝かせ、大きな声で「ハイ」と手を挙げ答えてくれた子ども達。そんな子ども達の姿が、いつ

### 〔表紙絵について〕

## 座ざ繰ぐり

大平 莊一

マユから糸を引く器具のことである。

木製の幅六〇センチくらいのもので、把手をまわすと竹の先が首振り運動をしなが、回転運動をしている糸枠に、マユからはぐれた絹糸を巻きつけていく。

私が子どもの頃は、農閑期に蚕をかけていたので、初夏ともなると家中が蚕だらけになった。もともと蠶く灰色の虫はけっして気持ちのよいものではなかったが、最後に純白のマユになって出荷される。残された一部のマユから、亡くなった祖母が家の粗末な一角で糸を引くのである。そんな過程をずっと見ることができた。

この「座繰」は、わが家の倉に入っていたものだが、実に簡単にできている。しかし、よく工夫されていて、把手の回転運動が次々と伝わっていく様子がよく見えて、私はうれしくなった。三歳の息子が興味を持ったらしく、しばらく把手をまわっていた。

(おおだいら そういち 中越高校)

までも続くように、お互いに協力し合いましょう」との願いを込めて、校長先生始め一年クラス担任と交わした握手……。今でも昨日のことのように思い出される。

(しまだ りつこ 上越市・主婦)

## にいがたの『教育情報』に

### 望むこと

—主婦七人に聞きました。

### 竹内 貴美

私は研究所の会員である主婦に、「あなたは『にいがたの教育情報』にどんなことが書かれているといいなあ、と思いますか?」と聞いてみました。

「そうねえ、『教育情報』は私たち素人には難しいわ。固いし。やっぱり専門家向けに作られているのかしら。」

「でも、学校の中って親には見えない